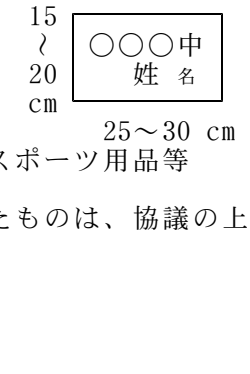
第39回　沖縄県中学校新人ダブルスバドミントン選手権大会

Ⅰ　運営規定

(1) トーナメント方式で行う。
(2) １日目の進行は、男子５回戦(試合番号157)、女子は２回戦(試合番号338)まで行う。(ただし、１日目最終コールは6:00頃予定)。２日目の進行は、決勝まで及び、表彰・閉会式を行う。
(3) 試合はすべて１５点(上限２０点)２ゲーム先取の３ゲームで行う。
　※今大会は会場のコート数が少なく、2日目の会場が5時閉館のため
(4) １５点ゲームでは、ゲーム間だけ２分以内でインターバルをとることができる。
　(※主審は、インターバルをタイマーできちんと計測すること。)
(5) 連続試合は１０分以上の間隔を空ける。
(6) 主審は敗者審判で行う。本部より審判用紙をコートへ持って行くので敗者はコートから離れず審判席で待機すること。また、線審及び得点係は各対戦校から１名ずつ出すこと。
(7) 朝のメインアリーナでの練習は認めない。
(8) 試合のコール後，３分以内にコートに入らない場合は，棄権とみなすこともある。
(9) 試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時しか認めない。
(10) 水分補給は原則としてインターバル時に認める。また、スクイズボトルを使用すること。
(11) コーチングシートは、監督、マネージャー又はコーチとし、チェンジエンズの際、監督、コーチ又はマネージャーも移動すること。また、コーチは教員又は県中体連の登録者とする。これ以外の者のメインアリーナでの応援を禁止する。
(12) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。ただし、試合の遅延行為にならないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。
(13) アドバイスはインターバル時にチェンジエンズ後に受けることができる。
(14) インプレイ中の応援はコーチングシート及び応援団ともに認めない。
(15) メインアリーナ１階フロアーへは招集されてから入場すること。
(16) 競技ウエアーは、日本バドミントン協会審査合格品(但し､ハーフパンツ着用の場合は、膝にかからないもの)とする。
(17) スパッツはパンツまたはスコートからはみ出さないように着けること。
(18) ソックスは、くるぶしが隠れ、白基調とする。
(19) ゼッケンは上着の背面中央部に右図のような規格で学校名、姓を黒または濃紺色の楷書で明記すること。同姓の選手がいる場合は、名前の頭文字を記すこと。ゼッケンの無い者は没収試合とする。紙のゼッケンは認めない。4点留めとする。



(20) はちまき、ヘアーバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、ブレスレット(アンダーラップ)、ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
(21) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び、行為をしたものは、協議の上没収試合とすることもある。

Ⅱ　注意事項

(1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空コートの練習は認めない。
(2) 体育館シューズで外に出ないこと。
(3) 昼食時間は設けないので，各自で試合の進行をみながら取ること。
(4) ゴミは必ず持ち帰ること。なお，ゴミ袋は本部でも準備します。
(5) 応援席での飲み物，食べ物の片付けを徹底すること。（こぼしたものの拭き取りなど）
(6) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底すること。

Ⅲ　その他

(1) 県強化選手選考会を兼ねる（ベスト4以上）。尚、選考され、強化選手に同意した選手は、月１回の沖縄県バドミントン協会(中学指導部)主催の県強化練習に参加すること。
　※県強化選手のメンバーより、沖縄県選抜チームを結成するために選手を選出し、12月熊本オープン大会、1月九州合宿、2月九州中学生大会、3月全日本中学生大会に出場します。
(2) 運営規定の〰〰〰